

### 3. 4年生のみなさんへ

3.4年生の社会科学習では、自分たちのすむ玉川村の暮らしを、自分たちの目、耳、足を使ってしらべたり考えたりすることが中心になります。

しかし、しらべたいところに、いつでも行けるわけではありません。また、見たり聞いたりするだけでは、なかなかわかりにくいこともあります。

そこで、調べたり、考えたりするとき、その手がかりになって、わかりやすくてのしく学習がすすめられることをねがって、この本が作られました。

この本の中には、玉川村の学習をするのに利用できるたくさんの写真、グラフ、さし絵などの資料がのっています。

この本を利用して、

「玉川村はどんな村だろう」

「人々は、どんな仕事や暮らし方をしているのだろうか」

「けんこうで、安全な暮らしをするために、どんな工夫をしているのだろうか」

「もっと暮らしをよくするために、どんな計画をたてているだろうか」

「どんな飛行場ができるのだろうか」

など、みなさんの知りたい問題をかいつつしてほしいと思います。

そうして、わたしたちのきょう土「玉川村」のすがたを正しく知って、きょう土を愛する人になるようぞみます。